キャリア教育・進路指導

1．　全体計画

保護者の願い	学校教育目標	生徒の実態
・学習や部活動に熱心に励む生徒の育成 ・基礎学力の定着と向上 ・目標達成に向けて自主的に努力する態度の育成	人権尊重の精神に富み，豊かな心を持った，自主的・創造的実践力のある，知・特・体の調和のとれた，たくましい人間を育成する。 (1)社会の一員としての自覚と正しい人権意識を持ち，心の豊かな心身ともに健全な生徒を育成する。 (2)自主的・自律的・創造的能力に富み，元気で明るい生徒を育成する。	・指示には素直に従い，与えられた課題に真面目に取り組む生徒が多い。 ・部活動や様々な体験活動に熱心に取り組む。 ・自分から課題を見つけて，自主的に行動することは苦手である。 ・インターネットやLINEの情報に振りまわされ，現実に存在する人と人が正しくつながるためのコミュニケーション能力が身に付いていない。
地域等の願い	**目指す生徒像**	
・地域の活動に積極的に参加し，将来にわたって地域で活躍できる人材の育成 ・地域と学校の協力体制の確立	○自ら学び自ら考え，自主的に判断する生徒（自ら学ぶ生徒） ○常に相手の立場に立って考え，行動する生徒（思いやりのある生徒） ○勤労の尊さを知り，社会に奉仕できる生徒（奉仕の心で働く生徒） ○自立的で規範意識のある生徒（きまりを守る生徒）	

本年度の重点目標

自ら学び，自主的，自律的に行動する生徒の育成

キャリア教育で目指す生徒像

社会における自らの役割や将来の生き方・働き方についてしっかり考える生徒の育成

キャリア教育で育成すべき能力・態度（基礎的・汎用的能力）

人間関係・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
かかわる力	みつめる力	すすむ力	えがく力
・相手の気持ちや状況に配慮して，積極的に人間関係を築こうとする。 ・人と人とのつながりの大切さを理解し，ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを円滑にとる技能を身につける。	・自分の良さや個性を知り，自らの可能性を信じて努力できる。 ・自分の言動が周囲に及ぼす影響に気づき，自分を律していく努力をする。	・学習や進路選択の課程で直面する課題に向き合い，主体的に解決していこうとする。 ・成功や失敗の経験を踏まえて，自分の行動を決定していこうとする。	・多様な生き方に関する情報を適切に取捨選択し，将来の生き方をイメージする。 ・学ぶことや働くことの意義を理解し，自己の生き方を考える。

各学年におけるキャリア教育の重点目標

1学年	2学年	3学年
・一人一人が別個の存在であることを理解し自他を尊重しようとする態度を育てる。 ・集団の一員としての役割を理解し，それを果たそうとする態度を育てる。	・自分の言動が他者に及ぼす影響について理解する。 ・将来の夢を達成するために必要な課題に向き合い，解決する方法を模索する。	・自他の個性を尊重し，人間関係を円滑に進めるためのコミュニケーション能力を育成する。 ・将来進むべき道について考え，その実現に向けて努力する態度を育てる。

各教科で進めるキャリア教育

国語	・根拠を明確にして，自分の考えを書いたり，伝え合ったりする機会を充実させる。
社会	・様々な社会的事象に接することで，自分自身で課題を見つけ，善悪を判断し，まわりに流されず行動する力を身に付けさせる。
数学	・数学的な表現や処理のしかたを習得し，問題を工夫して解く力を身につけさせる。
理科	・日常生活の事象を学習内容と関連づけて考えようとする態度を育成し，理科学習を生活とのつながりで捉えられるようにする。
音楽	・音楽活動の楽しさを体験することを通して，音や音楽への興味・関心を高め，音楽によって生活を明るく豊かなものにし，生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。 ・合唱や合奏を通して，表現したいイメージを伝え合ったり，共同する喜びを感じたりする指導を重視する。
美術	・主体的に美術の活動に取り組み，心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。 ・美術作品について理解や見方を深め，心豊かに生きることとのかかわりに関心を持ち，生活を美しく豊かにする美術のはたらきについて理解できるようにする。
保健体育	・生徒が実生活で適切に判断し，健康・安全に行動できるよう指導する。
技術・家庭	・生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して，生活と技術のかかわりについて理解を深め，進んで生活を工夫し，想像する能力と実践的な態度を育てる。 〈技術分野〉産業の継承と発展の意義について理解し，技術が生活を豊かに向上させることについて知る。 〈家庭分野〉自分の成長と家族や家庭生活の関わり及び，これからの家族関係をよりよくする方法について考えさせる。
外国語	外国語を通じて積極的にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとする意欲や態度を育てる。

総合的な学習の時間におけるキャリア教育	特別活動におけるキャリア教育	道徳の時間におけるキャリア教育
・自ら課題を見つけ，解決に向けて取り組むことを通して自分の能力や資質に気づき，課題解決の方法を身につける。 ・職業体験や体験入学などを通して，自分の進路について考える機会を増やす。	・学級内の係活動をとおして，集団の一員としての自覚を深め，責任感を高める。 ・職場体験学習をとおして，学ぶことと働くことの意義について考えさせ，将来の目標を持たせる。	・望ましい生活習慣を身につけ，自己の向上を図るとともに，個性を伸ばして充実した生き方を追求させる。 ・生命の尊さを理解し，自他の生命を尊重するとともに，人間として生きることに喜びを感じさせる。